

広報

みなみふらの

12

2017. DECEMBER No.741

祝 南富良野町町制施行50周年記念式典



南富良野町町制施行50周年記念式典

(11月1日)



南富良野町  
町制施行  
50周年

「村」から「町」へ50年の節目を祝う

# 町制施行50周年 記念式典挙行政

昭和42年4月1日、「南富良野町」として新たな歩みを始め今年で50年。11月1日（水）に保健福祉センターみなくろで管内市町村長や議長をはじめ町内外から関係者約200名が出席して記念式典が行われました。

式典では、はじめに南富良野町50年の歩みを振り返るスライドショーを上映、本町出身の演歌歌手石上久美子さんとゆかいな仲間合唱団による国歌と町歌の斉唱、町民を代表して南富良野高等学校の志戸田剣汰さん・高橋直也さん・大道隆弘さん・富所龍紀さんによる町民憲章の朗読が行われました。

池部彰町長から「わが町の50年の軌跡は、ダム完成後に共に歩んできた50年でもあります。それぞれの時代で歴代の方々の賢明な努力とふるさと発展の思いが寄せられ町政の進展が図られてまいりました。このすばらしい郷土南富良野の更なる発展に光明を見出し次の世代に引き継いでいくことが私たちの使命であり、そのためにも不断の努力をもって邁進すること、決意申し上げます。次、地域防災活動への協力・支

援並びに民生の保全に貢献いただいた、陸上自衛隊上富良野駐屯地・陸上自衛隊上富良野駐屯地第4特科群第131特科大隊・陸上自衛隊上富良野駐屯地業務隊桑原崇宏さんに特別感謝状の贈呈が行われ、また、これまで永年にわたり郷土南富良野の振興発展に自治・産業経済・社会福祉・教育文化体育の分野で貢献いただいた町内の103団体に感謝状を贈呈しました。

その後、高橋はるみ北海道知事（渡辺明彦上川総合振興局長代読）、棚野孝夫北海道町村会長（浜田哲北海道町村会副会長代読）、高良文雄沖縄県本部町長（仲宗根清二本部町教育委員会教育長代読）からご祝辞をいただきました。

アトラクションでは町の無形文化財である「幾寅獅子舞」が勇壮な舞を披露、友好の町である沖縄県本部町から「もとぶ八重桜花団」と「本部つ子八重さくら」により迫力ある創作エイサー太鼓が披露されました。最後に、伊藤健町議長から結びのことばで厳粛な雰囲気の中にも、本町の発展する未来に向けた誓いを心に刻み本式典を終了いたしました。

## 本部町・南富良野町友好の町盟約調印20周年記念歓迎レセプション

沖縄県本部町と南富良野町の友好の町盟約調印20周年記念歓迎レセプションが11月1日（水）保健福祉センターみなくろで行われ、本部町からは仲宗根清二教育長、石川博己本部町議会議長をはじめ町議会議員や文化協会、婦人連合会、商工関係から42名が来町、本町も関係機関など多くの参加の下交流を図りました。

両町は国体カヌー競技の会場がきっかけになり平成2年から両町児童生徒がそれぞれの風土文化を活かした交流を行い今まで両町合わせて1,497人が交流を図っています。平成8年には両町の誇りある郷土の発展を願う「友好の町盟約」が締結され、昨年記念すべき盟約調印20周年を迎えました。本レセプションは昨年8月31日に開催する予定でしたが、豪雨災害で中止になり、今回の町制施行50周年記念式典と同日に開催されました。

レセプションでは、高橋副町長が「今後とも友好の絆を紡ぎ続けていくために、産業・経済などを含めた様々な交流の活性化を図り、両町全体で友好の町が実感できるように取り組んでいく」とした内容の「友好の町活性化推進宣言」を朗読し、宣言書を池部町長と仲宗

根本部町教育委員会教育長との間で取り交わしました。

その後、本部町から本町へ琉球人形や一斗壺の泡盛などが記念品として贈呈されました。

池部彰町長、仲宗根清二本部町教育委員会教育長から挨拶のあと、石川博己本部町議会議長が「今後の両町の大きな交流を期待したい」と乾杯。本部町の山川酒造が製造した町制施行50周年記念ラベルの泡盛や、もとぶウエルネスフーズのシークワサージュース、本町からは、どぶろく白山山など両町の特産品が会場に振る舞われました。

アトラクションでは、喜屋武久子さん仲宗根育さんの華麗な琉球舞踊が始まり、本町演歌歌手の石上久美子さんのステージでは熟練された歌声を披露、池部町長とのデュエットではアンコールがかかるなど会場が盛り上がりました。もとぶ八重桜花団と本部つ子八重さくららの創作エイサー太鼓が始まると、迫力ある演舞と獅子の登場に会場の盛り上がりは最高潮を迎え、会場内は沖縄独特のカチャーシーが始まり、20年を迎えた両町の絆をさらに深めるレセプションになりました。



# 永年にわたる功績を讃えて

## 平成29年度 功労者表彰式

平成29年度功労者表彰式が11月1日、保健福祉センターみなくろで挙行されました。表彰は、これまで町の政治・経済・文化・社会などの各般にわたり町政振興に寄与され、多くの人々の模範と認められる行為があった方々と、満80歳以上で50年以上本町に居住されている永住功労者を表彰し、その功績を讃えるものです。

表彰式では、物故者に対し出席者全員で黙とうし、町民憲章を朗読したあと、功労者の方々には池部町長から表彰状が授与され、受賞者を代表して川村勝彦さんから謝辞が述べられました。

今年度顕彰を受けられたのは、次の方々です。



今年度顕彰を受けられたのは、次の方々です。

### 自治功労

★自治の振興発展に尽くされた方

川村 勝彦さん(幾寅)

会議役員として平成7年から現在まで18年間の永きにわたり在職し、副議長をはじめ常任委員長や監査委員、富良野地区消防組合議会副議長の要職にあたり、この間有限会社なぶてい代表取締役として社員の育成指導に努力する傍ら、南富良野町商工会副会長を務めるなど多くの分野にわたり地方自治の振興発展に尽力されました。

### 公益功労

★町の振興発展に多額の私財を寄附された方

長田 秀治さん(幾寅)

永井 清士さん(下金山)

## 永住功労 (23名)

★満80歳以上で本町に50年以上在住し、今日の郷土発展に尽くされた方 (基準日：本年4月1日)

### 【落合地区】

佐藤 キン子さん  
佐藤 淑子さん

### 【幾寅地区】

石上 勇さん  
岩原 京子さん  
岩淵 トキ子さん  
大居 貞子さん  
大居 光夫さん

日下 カズエさん

佐藤 和子さん

佐藤 幸夫さん

正 朝枝さん

正 猛さん

定 塚正さん

高橋 守さん

楯 和子さん

長島 リユ子さん

山田 東樹さん

山本 豊さん

### 【金山地区】

佐々木 廣さん  
佐藤 清さん

筒淵 サツさん

### 【下金山地区】

東 ユキ子さん  
大橋 豊治さん



## 町制施行50周年記念事業 文化講演会 新井満さんの「講演と朗読と歌唱の夕べ」

11月9日、渡島管内七飯町在住の作詞作曲家で芥川賞作家、新井満さんによる「講演と朗読と歌唱の夕べ」が保健福祉センターみなくろで行われました。

新井満さんは新潟県生まれで、作家として作詞・作曲家として、長野冬季オリンピック開閉式式のイメージ監督を務められました。小説家としては昭和63年に「尋ね人の時間」で第99回芥川賞を受賞、作曲家としては歌手の秋川雅史さんが歌って大ヒットした「千の風になつて」で平成19年日本レコード大賞作曲賞を受賞するなど多方面で活躍されています。

また、北海道のおもてなしキャンペーンのイメージソング「イランカラプテ」君に逢えてよかった」は阿寒在住の秋辺日出男さんとともに作詞、新井さんが曲をつけ、今年の湖水まつりでは町内小中学生や千里大学の皆さん総勢190名による「イランカラプテ」の大合唱が行われました。



講演会の第一部では「千の風に吹かれながら命について思う」と題しての講演と朗読と歌唱が行われ、大ヒットした「千の風になつて」ができた経緯をお話しされました。新井さんは歌詞を朗読し、歌い、この曲に込めた想いを会場の方々に話されました。

第二部では、池部町長と対談が行われ「イランカラプテ」の曲がきっかけに交流が始まったことや来年「イランカラプテ音楽祭」を南富良野町で開催する意気込みなどを話しました。

今回の講演会に際しては、新井さんからのご厚意で災害支援と町制施行50周年のお祝いとして無償でご講演いただきました。町制施行50周年記念事業実行委員会ではご厚意に対し感謝状を贈呈しました。

## 長寿を祝い 感謝を込めて 敬老会



町主催による敬老会が10月27日、保健福祉センターみなくろで行われました。

式典では、町内各地区から集まった75才以上、127名の出席者に、池部町長と伊藤町議会議長から、長寿のお祝いと永年のご苦労に対する感謝の言葉が述べられ、出席者を代表して町老人クラブ連合会会長加藤哲夫さん(幾寅)が謝辞を述べられました。

祝宴では、川井稔町民生委員児童委員協議会会長の祝盃に始まり、

## ゆいまでもお元気で



幾寅保育所園児によるお遊戯、町赤十字奉仕団や幾寅婦人会の方々による趣向を凝らした舞踊、合唱などが披露され、出席した皆さんは、協力団体の方々が用意した豚汁、赤飯などの料理を味わいながら楽しく過ごされました。

敬老会の開催にあたりご協力いただきました、幾寅婦人会、JAふらの南富良野支所女性部、町赤十字奉仕団の方々にお礼申し上げます。

# 第40回南富良野町防犯と交通安全の住民集会

町防犯協会（佐藤茂会長）と町交通安全協会（秋元忠会長）では、犯罪や事故のない安全で安心な暮らしの実現のため、明るく住みやすい町づくりを、町民とともに連携を図りながら、防犯運動および交通安全運動の意義の高揚に努めることを目的に「南富良野町防犯と交通安全の住民集会」を毎年開催しています。

11月12日、保健福祉センターみななるにおいて、町民の皆さん約180名が参加して開催されました。

集会では、町内の児童生徒から募集した防犯と交通安全の応募作品の中から、優秀賞に選ばれた児童生徒に表彰状が授与され、作文の部で優秀賞を受賞した南富良野西小の武田ののさん（小学生防犯作品）が「泥棒は絶対に許せない」と題し、続いて同じく優秀賞を受賞した南富良野小の山下胡春さん（小学生交通安全作品）は「信号の大切さ」と題した受賞作品を発表し、防犯と交通安全を訴えました。集会の終わりに町交通指導員山下典晃さんから大会宣言が提案され、町民一丸となり更なる運動に取り組んでいくことが確認されました。



町内小中学校からの応募作品は、防犯の部に標語85点、ポスター24点、作文3点が、また、交通安全の部に標語98点、ポスター60点、作文15点、合わせて285点の作品が寄せられました。審査の結果、各部門の優秀賞に輝いた皆さんは次のとおりです。

防犯の作文を  
発表する武田ののさん

交通安全の作文を  
発表する山下胡春さん

■防犯作品優秀賞受賞者

◇標語の部  
金 華え（南西小6年）  
大神 頌子え（南富中1年）  
◇ポスターの部  
新野 友恵え（南富中2年）

◇作文の部  
武田 ののえ（南西小6年）

■交通安全作品優秀賞受賞者

◇標語の部  
花岡 瑞己え（南西小5年）  
吉田奈津妃え（南富中2年）  
伊藤 美弥え（南富高3年）  
◇ポスターの部  
新田 華美え（南富小6年）  
小川 紗矢え（南富中1年）

◇作文の部  
山下 胡春え（南富小5年）



会場には入選作品が展示されました



**特別講演**

「健康は笑いから」と題してテレビ等で活躍中の落語家三笑亭夢之助さんの講演が行われました。

夢之助さんからは、落語家に入門するきっかけから下積み時代の話やテレビ収録の際の元気なお年寄りとの話をもとに「心の栄養を取ることで長生きができる」と巧妙な話術で会場を笑いの渦に巻き込みました。

また、講演の後半には、あいさつ等で役立つ話題として、印象を与える話術について5つのパターンを基にユーモアを交えてお話しがありました。

## 標語・ポスター優秀作品紹介

**防犯標語の部  
優秀賞作品**

・帰り道 イカのお寿司 忘れずに  
南富良野西小学校6年 金 董

・犯罪者 町の明るさで 照らします  
南富良野中学校1年 大神 頌子

**交通安全標語の部  
優秀賞作品**

・お互いの 心づかいが 事故なくす  
南富良野中学校2年 吉田奈津妃

・事故なんて するはずないよ 絶対に  
目の前見てよ 事故寸前  
南富良野高等学校3年 伊藤 美弥

### 防犯ポスターの部 優秀賞作品



南富良野中学校2年 新野 友恵さん

### 交通安全ポスターの部 優秀賞作品



南富良野小学校6年 新田 華美さん



南富良野中学校1年 小川 紗矢さん

## 町制施行50周年企画 「木田 幸次郎」を知る！①

はじめに： (敬称略)

北海道の名付け親として知られる松浦武四郎は、1818年現在の三重県松阪市で生まれ28歳から41歳にかけて全6回にわたり蝦夷地を調査しました。調査の際には、アイヌの人たちに案内をお願いし、寝食を共にするなどアイヌ文化に深く触れ多くの記録を残しました。北海道はかつて「蝦夷地」と呼ばれていましたが、1869年(明治2年)に武四郎が「北加伊道」を含む6つの名前を候補とする意見書を明治政府へ提案しその後「北海道」と命名されました。「北加伊道」の「加伊(かい)」という言葉には、この地で生まれたものという意味が込められていると言われています。来年(平成30年)は、「北海道命名150年」「武四郎生誕200年」の節目を迎えます。

木田幸次郎は、松浦武四郎と同じ現在の三重県松阪市において1854年に生まれ、明治34年三重県から伊勢団体を率い町内に移住した時の呼びかけ人で、団体長として幾寅に移住しました。農民の地位向上に大きな功績を残され、役場前には碑が建立されています。

### おうしょうとくひ 木田幸次郎翁頌徳碑

元北海道大学総長「高岡熊雄」氏が筆を振った書画です。



碑の裏面には、碑文が刻まれています。その碑文をわかりやすく要約しますと：

木田幸次郎は、安政元年(1854年)に三重県に生まれ、県立農学校に学び、卒業後は故郷で農業や林業に全力を尽くしました。そして、社会のために貢献したことが認められて記念碑が建てられました。若くしてこのようなことがあるのは立派なことです。

明治34年4月19日、北海道開拓を志して伊勢団体を組織して幾寅に移住しました。これが南富良野開拓のはじまりになりました。当時の開拓地は、うっそうとした森林地帯で、冬は非常に寒く、冷たい風が吹き荒れ、そこでの生活は言葉にならないほど、つらく厳しいものでした。しかし、幸次郎は負けることはありませんでした。人々を統率して長い間気候や気象を調べ、南富良野に適した農作物を栽培することを人々に勧め時間がある時には若者に農業を教えました。

大正3年(1914年)、幸次郎は農民の地位向上を願って産業組合をつくり、農民精神の高揚と地域社会の基礎をつくりました。幸次郎は、人々に貯蓄をすることの大切さを育てようと、自分で貯金箱を作った家々を訪ねて貯蓄することを勧めた二宮金次郎の報徳教の教えを行いました。また、果物を栽培し、実った時には子どもたちに配り、そのうれしそうな顔を見ることを楽しみにしていました。病気の人がいれば薬を与えて、まるで良寛のようだと言われました。幸次郎は自分に敵しい人でした。工事を一生懸命行いましたが、これで満足ということはありませんでした。また、自分の写真を後に残すことは望まず、死ぬまで写真を撮らせませんでした。幸次郎は、和歌をつくることに励みました。

#### 「君が代を歌ふ郷とはなりにけり 十年昔の熊笹の原」

大正14年4月28日、病気が重くなった幸次郎は、謙虚で苦難に満ちた殉教者のような一生を終えました。この時、幸次郎72歳でありました。開拓から50年の節目の年に、恩恵を受けた農民や教えを受けた人々が頌徳碑を建てようとし昭和25年4月の農業協同組合総会で建てることになりました。さらに幸次郎は、人々に信頼され尊敬される人だったので、まちの総意として役場の敷地に碑を建てることになりました。幸次郎の功績を後の世まで残そうと、私に碑文の依頼がありましたので、知っていることを記し後の世に伝えます。 昭和25年9月8日 元北海道議会議員 竹内武夫

### 富良野広域連合議会第2回定例会を開催

富良野広域連合議会の平成29年第2回定例会が、10月16日に開催されました。本定例会では、補正予算案1件、人事案1件、条例案2件、認定1件(平成28年度一般会計決算認定)報告4件が原案通り可決・認定されました。

閉会中の継続調査として、総務産業委員会から調査第1号「公共牧場について」、文教環境委員会から調査第4号「学校給食について」委員会報告及び都市事例調査報告がありました。任期満了に伴う教育委員会委員には、森田智恵子氏(占冠村教育委員会委員)が再任されました。

- 議案第1号 平成29年度富良野広域連合一般会計補正予算(第2号)
  - 歳入歳出それぞれ7,458千円を追加
  - 南富良野町関係分《主な歳入補正》
    - ・市町村負担金 28,872千円増
    - ・繰越金 37,328千円増
  - ・農林債(農業用施設災害復旧事業債) 6,600千円減
  - ・農林事業費国庫補助金(農地災害復旧事業補助金) 6,642千円増
- 《主な歳出補正》
  - ・畜産業費(職員管理費) 308千円追加
  - ・南富良野消防署費(職員管理費) 80千円追加
- 議案第2号 農業用施設災害復旧費(財源振替)

### 富良野広域連合教育委員会委員の任命について

森田智恵子氏(占冠村教育委員会委員)の任命に同意

- 議案第3号 富良野広域連合行政不服審査会条例の制定について
  - 行政不服審査法が一新されたことに伴い、広域連合に行政不服審査会を置くために条例を制定する。
- 議案第4号 行政不服審査法の改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
  - 行政不服審査法が一新され、不服申し立ての構造の見直し等が行われたことに伴い、関係する条例(行政手続条例、情報公開条例、個人情報保護条例)について、文言整理等の所要の改正を行う。
- 報告第1号 繰越明許費繰越計算書について
- 報告第2号 専決処分報告(北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について)
- 報告第3号 専決処分報告(北海道市町村総合事務組合規約の変更について)
- 報告第4号 専決処分報告(北海道市町村職員退職手当組合規約の変更について)
- 認定第1号 平成28年度富良野広域連合一般会計歳入歳出決算の認定について
  - ※その他会議に付した案件
- 例月出納検査結果報告例月出納検査結果報告(平成28年度1月～5月分、平成29年度4月～8月分)
- 平成28年度富良野広域連合教育行政評価報告

## 「税を考える週間」小中学生による税の書道展

国税庁が毎年実施する「税を考える週間」(11月11日～17日)にちなみ、富良野地方青色申告会連合会主催による税の書道展を開催、期間中南富良野情報プラザに応募作品が展示されました。

富良野税務署長賞	小川 紗矢さん (南富中1年)
北海道税理士会旭川支部富良野部長賞	伊井 雄斗くん (南富小5年)
富良野地方青色申告会連合会長賞	武田 ののさん (南西小6年)
(公社)富良野地方法人会長賞	大和 心美さん (南西小2年)
富良野地方間税会長賞	山口 昂大くん (南富小5年)
南富良野町長賞	河原 朋夢くん (南富小5年)
	伊井 美咲さん (南富中1年)
南富良野町教育委員会教育長賞	川邊 陽くん (南西小4年)
	中島 歩美さん (南富中1年)
(公社)富良野地方法人会	松鶴 紬生さん (南西小2年)
南富良野支部長賞	石道 巧真くん (南富中2年)
富良野地方青色申告会連合会	阿部 悠翔くん (南富小3年)
南富良野支部長賞	金田 滯音さん (南富中2年)
奨励賞	天内 笑幸さん (南富小6年)
	清川 実愛さん (南富小3年)
	澤井 風花さん (南富小4年)
	山 海翔くん (南富中3年)



# 南富高新聞

第8号

発行  
南富良野高等学校

## 生徒会執行部紹介

10月3日に生徒会役員選挙が行われ、新生徒会執行部が発足しました。メンバーは次の通りです。

- ・ 生徒会長 目黒ちはるさん
- ・ 副会長 佐藤あかりさん
- ・ 副会長 高橋 直也さん
- ・ 書記 山形 杏沙さん
- ・ 会計 志戸田剣汰さん



富良野消防署南富良野支署  
☎52-2119 FAX52-2979  
✉fs-nanpu@vesta.ocn.ne.jp  
災害案内 ☎52-3119

# おのほ しょうぼう広報

## スキー場内での事故に注意！

今年も残すところあと1ヶ月となりました。冬本番を迎え、これからスキーやスノーボードを楽しめる方も多くいると思います。ここ数年、スキーやスノーボードによる事故も全国各地で発生しています。2015年シーズンは全国47カ所のスキー場で3,068人の負傷事故と11件の死亡事故が発生しています。主な原因については下記のとおりです。

### 代表的な事故のパターン

①プレイヤー同士の事故



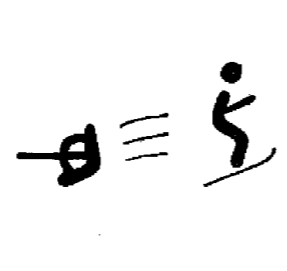
まわりの状況を確認して滑りましょう。

②無謀な滑走による転倒



安全確実に滑るよう心がけましょう。

③リフトからの落下



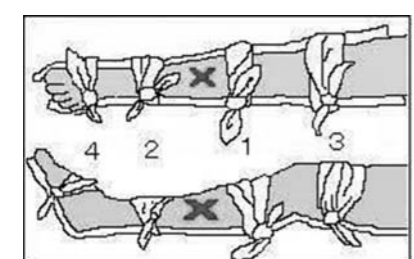
リフトに座っているときは動かないように

転倒などでケガをしてしまった場合、各スキー場にはパトロール隊がいます。すぐにパトロール隊に連絡してください。さらに、そのケガが生命を脅かす程の大ケガである場合はすぐに119番通報し、救急車を呼んで下さい。今回は、ケガをしてしまった場合の応急手当法もありますので一部ご紹介します。

## 身近なものでできる骨折の応急処置法

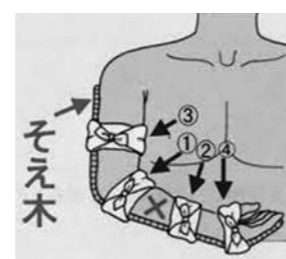
必要なもの⇒ダンボール1mほど（脚・腕の長さ分ほど）カットしたもの  
三角巾（タオル代用でも可）

### 脚の骨折



- ①負傷部位に応じてダンボールを組み立てます。
- ②負傷部位の近くから三角巾やタオルで強く結びます。

### 腕の骨折



- ①肩の近くから指先までダンボールを伸ばします。
- ②負傷部位の近くから三角巾やタオルで強く結びます。
- ③三角巾に余裕があれば、右の写真のとおり被覆します。

南富良野支署出動件数（平成29年1月～10月末現在）  
救急出動 99件（内ドクターヘリ要請件数17件）  
火災出動 1件（内他市町村応援出動1件）  
救助出動 0件

## シリーズ学校だより(178)

各学校の取り組みを紹介します。

### ▶▶▶南富良野西小学校▶▶▶



**移動理科教室**  
9月26日（火）に移動理科教室が行われました。道教育研究所附属理科センターの方々から、サイエンスカーにある数々の実験装置やハイブリットカー、3Dシアターを使って、科学の世界の面白さを伝えていただきました。

見慣れない実験器具や様々な実験に終始目を見開いて、好奇心の花を大いに咲かせていた子どもたち。特に、液体窒素で凍らせたマシユマロを食べさせてもらっているときが一番幸せそうな顔をしていました。



**脱穀体験**  
10月20日（金）に地域の方のご協力を得ながら、刈り取った稲の脱穀を行いました。今では、目にするのが少なくなつた足踏み脱穀機や電動の脱穀機を使って稲束からもみを飛ばしていきます。機械に稲束が持つていかれないようしっかりと握りしめ、一粒も残らないよう丁寧に脱穀を行っていました。

この後、もみすりしと精米をして、12月9日に予定されている「もちつきの日」には、おいしいお餅となつて子どもたちの口に入ることになりました。

# この冬を快適に過ごすために除雪作業に 町民皆様のご協力をお願いします

## 「この冬の道道・町道除雪路線」

●問い合わせ先 ● 建設課土木係 ☎52-2179

“冬将軍”の到来を前に、この冬の除雪計画ができました。  
道道・町道における冬期交通網の確保については、地域のご要望  
に応えるよう、今年度も主要路線の常時除雪を行うほか、他の路線  
についても随時除雪を行う計画ですが、随時除雪路線は、常  
時除雪路線の作業が確保されたあと作業を行いますので、積雪の程  
度により、早急な路線確保ができない場合があります。また、事故  
防止のため、除雪作業は視界不良の吹雪時などには行いませんので、  
ご了承ください。

除雪作業の際には、車の路上駐車や物件の放置などが支障に  
なりますので、作業が円滑に行えるよう皆様のご協力をお願い  
いたします。

- ◎路上駐車は絶対にやめましょう
- ◎道路には物を置かないようにしましょう
- ◎道路脇での遊びは危険ですので絶対にやめましょう
- ◎排雪作業の際にはご協力をお願いします
- ◎道路に面した屋根には雪止めを設置しましょう
- ◎敷地内の雪は敷地内で処理するようにしましょう

○各地区担当業者	
地区名	担当業者
北落合	きたおち除雪隊
落合	(株)落合 P & F
幾寅	南富サポート(有)
東鹿越	
金山	(株)秋山商事
下金山	

常時除雪路線
■■■■■

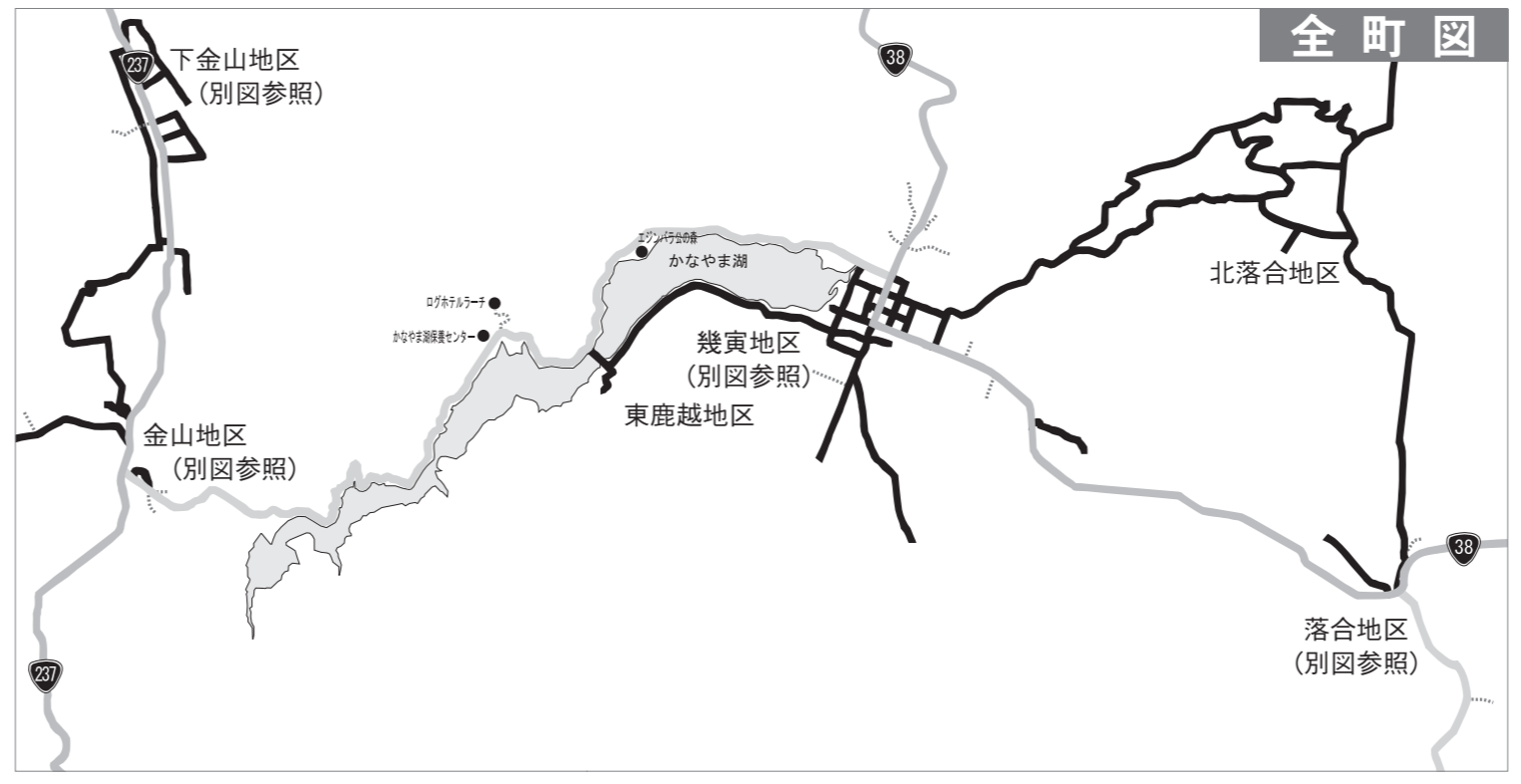
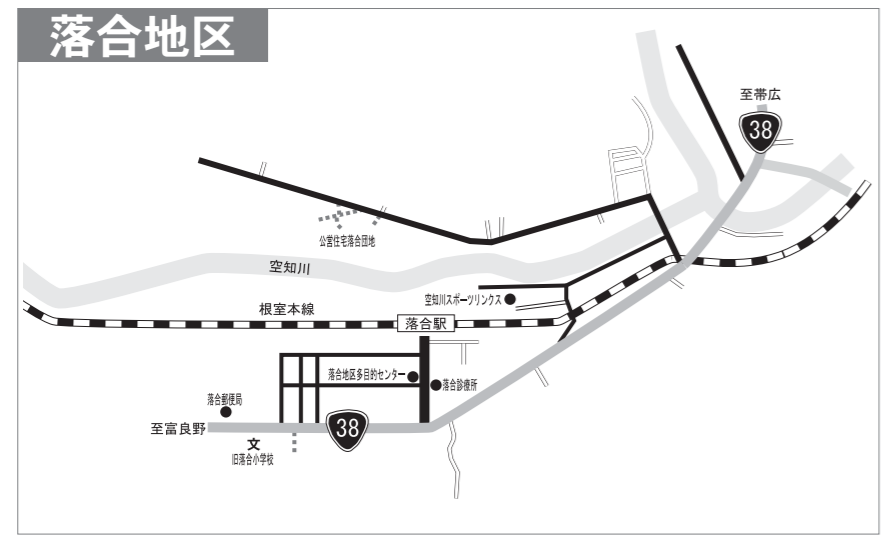
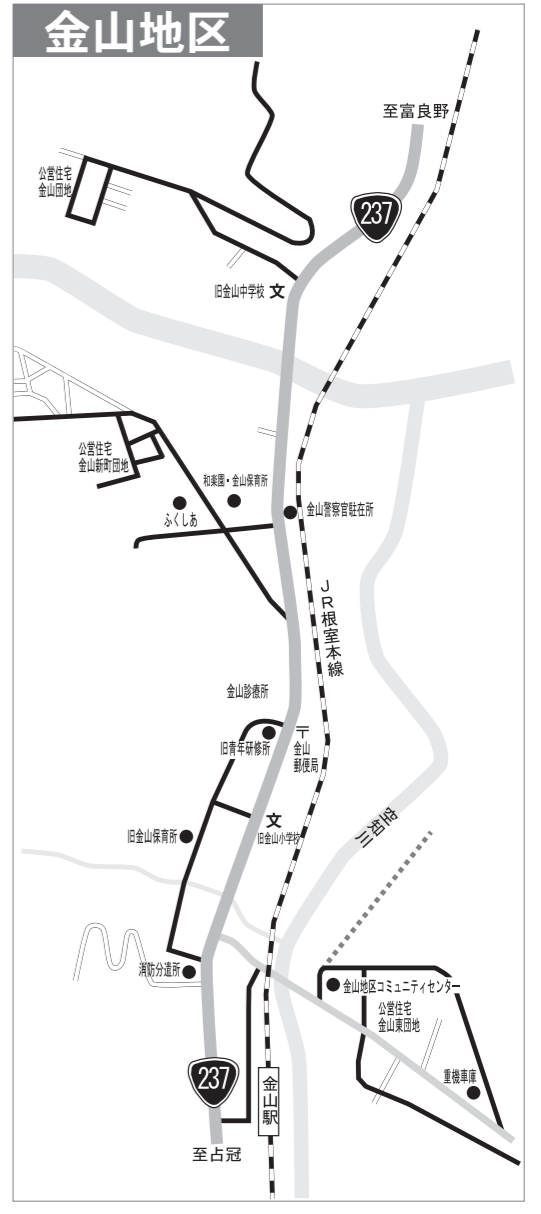
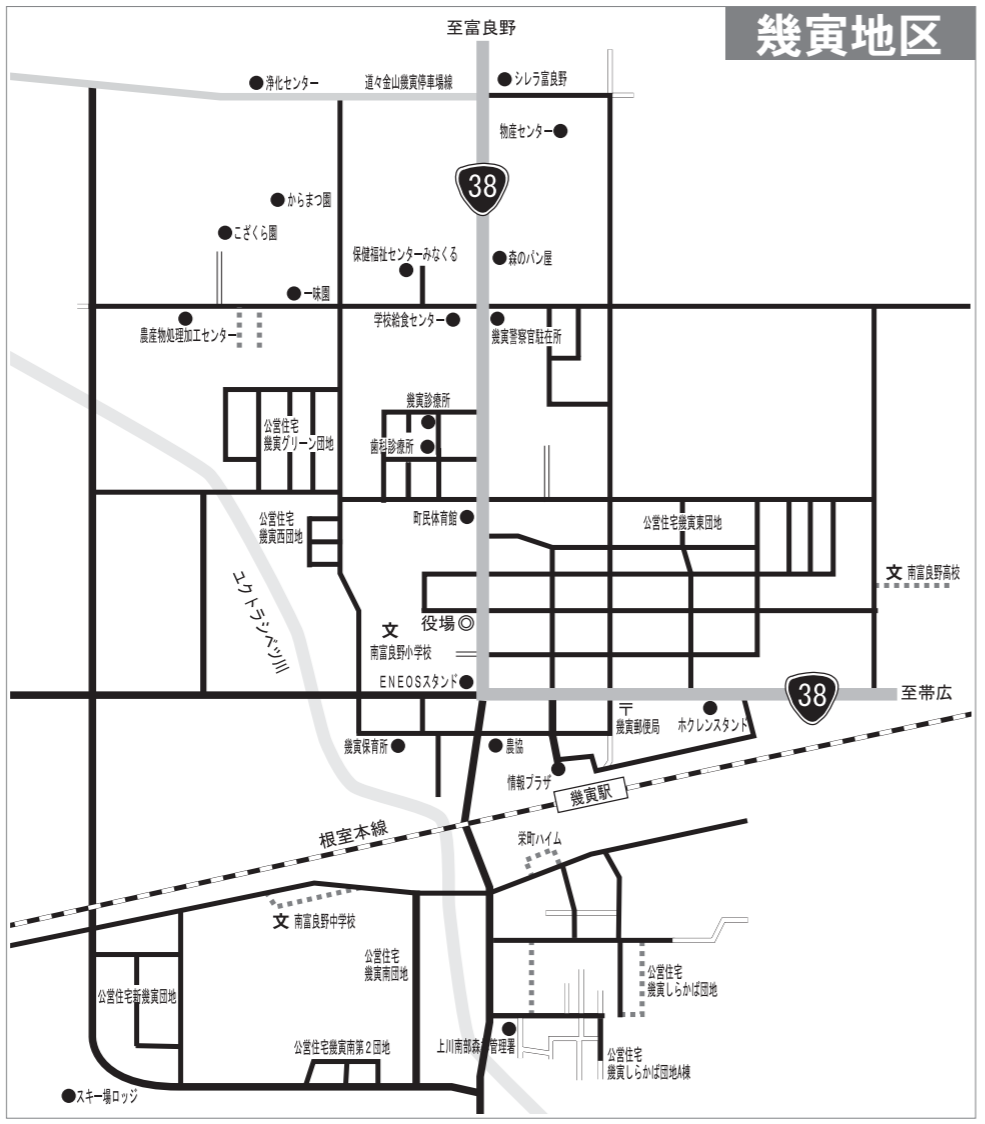
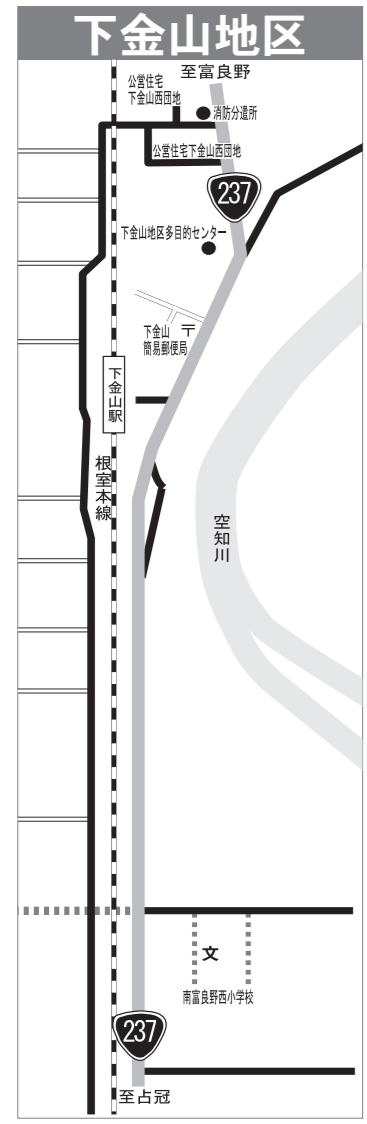
随時除雪路線
■■■■■

国道
—————

町道
—————



友好の町盟約調印  
20周年

まちの話題・出来事

ほのお

まちの除雪

カメラレポート

こんにちは  
保健師です

発信@みなみふら

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎52-2115）までお知らせください。

### 豊かな感性を育む（11月16日）

教育委員会主催の北海道巡回小劇場が南富良野小学校体育館にて開催されました。

今回は「かおるくんといずみさん+かとうくん」のグループによるコンサートが行われ、「恋」や「ひまわりの約束」など8曲を披露しました。

児童生徒が参加し、直接歌唱指導を行ったり、先生が打楽器で曲に参加するなど終始なごやかな雰囲気の中で歌声を聞き入っていました。



### 道総研フォーラム2017（11月16日）

富良野沿線5市町村並びに地方独立行政法人北海道立総合研究機構の主催で道総研フォーラム2017が保健福祉センターみなくろで開催されました。

フォーラムでは、道総研戦略研究「エネルギー」チームからエネルギーの有効活用などを報告、地域の取組紹介では本町総務課川口健太氏から激甚災害からの復興を目指すトリエネ・スマートコンパクト事業について説明がありました。



### 一步園ジュニア自然環境賞奨励賞（11月17日）

一般財団法人前田一步園財団から南富良野小、南富良野西小、南富良野中学校に対し、平成29年度一步園ジュニア自然環境賞奨励賞を受賞、町長室で伝達がありました。

イトウの生態を知るとともに本町の豊かな自然を活かした環境学習の取組みに対し高く評価され、今回の受賞になりました。



### NHK公開録音「真打ち競演」（11月18日）

町制施行50周年記念事業としてNHKラジオ公開録音「真打ち競演」が保健福祉センターみなくろで行われました。

落語家や漫談など6組の演者が集まった大勢の方に笑いとお巧みな話術で会場が盛り上がりました。なお、放送日は12月23日と1月6日で、両日とも10時05分からNHKラジオ第1で全国放送されます。



### 元気に100歳のお祝い（10月24日）

本年度100歳を迎えた一味園の奥田壽枝子さんに内閣総理大臣から賞状と銀杯を贈呈、町から金一封が送られました。

奥田さんのご家族もお祝いに駆けつけ、池部町長から賞状授与のあと、奥田さんは賞状を大きな声で読み上げ元気な姿を見せていました。



### 文化協会芸能発表会（11月3日）

町文化協会（高橋守会長）の主催による芸能発表会が保健福祉センターみなくろで行われました。

発表会には、各加盟団体に所属する9団体34名が日頃から活動しているフラダンス、社交ダンス、民謡、カラオケ、舞踊や三味線などが披露され、会場から大きな拍手がありました。



### 故高倉健さんを偲ぶ（11月10日）

3年前にお亡くなりになった高倉健さんを偲び、映画鉄道員の舞台になった幾寅駅に町内外の多くのファンが訪れました。

当日は、健さんの大好きだった団子やコーヒーを幾寅婦人会の皆さんが手作りし、訪れた方々に振る舞われました。この日はJR北海道小山専務も駅を訪れ、高倉健さんを偲びながら味わっていました。



### 迫力ある舞台演劇を堪能（11月14日）

北海道舞台塾ふらの実行委員会の主催による、富良野塾OBユニット公演が保健福祉センターみなくろで行われました。

公演は「二人の天使」が上演され、若い二人の恋の行方を天使見習い中の夫婦が手助けをするストーリーで、会場には110人が訪れ、多くの方が本格的な舞台に引き込まれながら迫力ある演劇を堪能していました。



## 「町民スキー・スノーボード教室」参加者募集

冬季スポーツの振興と楽しく安全に滑走するスキー・スノーボード技術の習得を目的に開催されます。本年度よりスノーボード教室も同時に開催されます。

と き 平成30年1月13日(土)、20日(土)、27日(土)  
受 付 9時30分から(ロッジ内)  
講 習 10時から12時まで  
※受付時間と講習時間は3日間とも同じです。

と ころ 国設南ふらのスキー場  
内 容 参加者のレベルに応じた技術の講習  
講 師 南富良野町スキー連盟指導員  
南富良野町スポーツ推進委員

参加対象 町内に居住する小学生以上の方  
参加料 無料(リフト代も無料)  
申込方法 12月22日(金)までに生涯学習係あて電話でお申込みください。



## お待ちしております！住民自主企画活動支援事業

皆さんの学びを応援します。

町民の皆さんが「いつでも」「どこでも」「だれでも」学習できる機会の充実を図ることを目的として、住民自らが企画実践される活動を支援します。

地域住民を対象に開催する講演会や演奏会、ワークショップ、学習会の運営など、企画段階からサポートしますので、お気軽にご相談ください。

○助 成 額 1事業3万円(町外から講師を招く5万円)を限度とし、事業経費のうち講師などに支払う謝礼金の全部又は一部を助成します。

○事業対象期間 平成30年3月31日までに終わる事業

○申 込 期 限 平成29年12月29日まで

○そ の 他 詳しくは生涯学習係まで気軽にお問合せください。

※平成29年度活用事業例 「絵本の読み聞かせ」・「音楽鑑賞会」

## 公民館図書室から新刊のお知らせ

「今月のイチオシです！ぜひ読んでみてください」  
その他多数新刊を入荷してますので、ご利用願います。



「ホワイットラビット」  
著者：伊坂 幸太郎



「つまんない つまんない」  
著者：ヨシタケ シンスケ

こんにちは  
**保健師**です！  
保健福祉課保健指導係  
☎52-2211

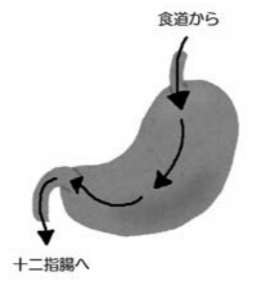
**なぜ！？胃がんができるの？**

定期的な受診  
をお願いします

先月号に引き続き、がんについてお話ししたいと思います。今月号は胃がんのお話です。胃がんは、男性で9人に1人、女性では19人に1人が生涯で胃がんになると言われています。

### ◆胃のつくり

胃は、食べ物を十二指腸へ送っています。胃の壁は3層からなり、食べ物が胃に入ってくると内側の粘膜の層から胃酸が分泌されます。胃酸は強い酸性で、食べ物を消化したり殺菌しています。しかし、同時に胃酸のこのような性質により、酸が多くなると胃の粘膜そのものが消化されてしまうことがあります。例えば、胃炎、胃潰瘍と言われるものがそれにあたります。また、胃は水とアルコールの吸収もしています。



### ◆胃のはたらきと特徴

- ①消化…食べ物をからだに吸収できるように、胃で消化を行っています。胃の中で食べ物が洗濯機のようにグルグル回りながら胃酸と混ぜられ消化され、十二指腸へ送られていきます。
- ②殺菌…食べ物を胃に入れると同時にウイルスや細菌も胃の中に入ってきます。胃でウイルスや細菌の増殖を抑えたり殺菌をして、からだの中に入らないようにしています。

### ◆胃がんになるって…？

胃は自身から出る胃酸や外から食べ物と一緒に入ってくる細菌などによって傷み、それを修復するという仕事量の多い臓器です。胃酸が多くなり、胃を守る粘液がないと、胃の粘膜は傷みます。この、胃の粘膜を傷める因子が遺伝子を傷つけ、がん細胞に変えてしまうものなのです。

### ◆胃にできるがんの仕組み

●生活習慣

- ①タバコ…タバコに含まれるニコチンが血管を収縮させるため胃の血行が悪くなり、胃を守る粘液の分泌を悪くします。また、血行が悪くなるため、傷んだ胃の粘膜の修復が遅くなります。
- ②食事

**高脂肪食**  
脂肪の多い食事は消化にかかり、それだけで胃酸分泌量が多くなります。

**高塩分**  
高濃度の塩分は、胃粘膜を保護する粘液を破壊します。

**アルコール**  
アルコールは分子が小さいため、胃を守る粘液を通過して胃の粘膜を直接傷つけます。

●感染  
ピロリ菌の感染⇒胃がんを発症した人はピロリ菌に感染している人が多く、胃がんの発症と関連があらわれています。

胃がんは、生活習慣やピロリ菌の治療をすることで予防できるようになりました。町では、みなさんの胃の状態を知っていただくために胃がん検診(エックス線検査、内視鏡検査)を行っていますので、定期的な受診をおすすめします。何かわからないことがありましたら保健師へお声かけください。

友好の町並み調印  
20周年  
まちの話題・出来事  
ほのお  
まちの除雪  
カメラレポート  
こんにちは保健師です  
発信@みなみ  
町制施行50周年  
記念式典  
まちの話題・出来事  
学校だより  
まちの除雪  
カメラレポート  
教育委員会通信  
子育て支援センター  
だより



保健福祉センター

発信@みなくる

保健福祉センター みなくる

保健福祉課 ☎52-2211 FAX 39-7020  
地域包括支援センター ☎39-7711  
社会福祉協議会 ☎39-7711 FAX 52-3711

## まちの民生委員・児童委員

町内には、厚生労働大臣と北海道知事から委嘱された11名の民生委員・児童委員がいます。

民生委員は、住民皆さんの立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める方々であり「児童委員」を兼ねています。

児童委員は、地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配ごとなどの相談や支援などを行います。また、このうち2名の児童委員は児童に関することを専門的に担当する「主任児童委員」の指名を受けています。

地区ごとに担当の委員がいますので、お気軽にご相談ください。



田口 ひろ子  
① 幾寅  
② 東町  
③ 52-2834



香川 瑛道  
① 落合  
② 落合全域  
③ 53-2266



山西 春美  
① 幾寅  
② 住吉・仲町  
農家地区  
③ 52-2382



副会長  
山内 茂樹  
① 幾寅  
② 西町・岐阜  
東鹿越地区  
③ 52-2854



会長  
川井 稔  
① 金山  
② 金山全域  
③ 54-2518

○プロフィール  
役職  
氏名(敬称略)  
①住所  
②担当地区  
③電話番号



主任児童委員  
高橋 紀代美  
① 幾寅  
② 町内全域  
③ 52-2127



主任児童委員  
佐藤 美奈子  
① 幾寅  
② 町内全域  
③ 52-2365



大竹 一枝  
① 北落合  
② 北落合全域  
③ 52-2708



種田 保子  
① 下金山  
② 下金山全域  
③ 55-2235



山下 勝子  
① 幾寅  
② 朝日町・千木町  
③ 52-2198



後藤 健寿  
① 幾寅  
② 栄町・内藤  
③ 52-2245

## 子育て支援センター「ぷっこ」だより

～☆☆明るく元気な子にそだちますように☆☆～

☎52-2315

子育て支援センター ☎090-5985-4339

今年も残り1ヵ月となりました。子育て支援センターに遊びに来ていただいたり、行事に参加していただき、ありがとうございました。お子さんの笑顔で元気をもらいました♪  
楽しい行事がたくさんある12月。ご家族で元気に年末年始をお迎えください。

### ☆0歳ぷっこ☆



なかよく絵本を見ています♪

### ☆食育講座☆



無添加手作りふりかけのお話

### ☆ぷっこクラブ☆



くろみ園を訪問しました。

### ☆ぷっこクラブ☆



お遊戯会に参加！元気に踊りました。

## 保育所の元気な子どもたち

### 幾寅保育所

10月22日(日)新しい保育所の新しい舞台ではじめてのお遊戯会が行われました。

可愛い衣装でお遊戯したり元気いっぱい和太鼓や劇をしたり、68名の子どもたちは、日頃の練習の成果を十分に発揮し大喝采でした。



### 金山保育所

10月14日(土)に第44回お遊戯会がありました。見に来ていただいた保護者、地域の皆さんから沢山の拍手をもらうことができ、恥ずかしがっていた子ども、このお遊戯会を通じて自信が付き、また一つ成長することができました。



